

美術評論家連盟
シンポジウム 2009

デジタル時代における
写真表現

パネリスト：鷹野隆大 (写真家)
姫野希美 (写真集出版の赤々舎代表)
杉田 敦 (会員、女子美術大学・現代美術批評家)
樋口昌樹 (会員、資生堂企業文化部学芸員)
モデレーター：飯沢耕太郎 (会員、写真評論家)

デジタル時代における

写真表現

日時：2009年11月15日 (日) 13:00開場 13:30-16:00

会場：東京国立近代美術館 地下1階講堂

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3 交通：地下鉄東西線竹橋駅1b出口徒歩3分

入場：先着100名 入場無料

【プログラム】

- ・常任委員長挨拶 清水敏男 (学習院女子大学) 13:30-13:45
- ・第1部：問題提起 杉田 敦 (会員、女子美術大学・現代美術批評家) 13:45-14:20
- 休 憩 14:20-14:30
- ・第2部 パネル・ディスカッション 14:30-16:00

主催：美術評論家連盟 企画：美術評論家連盟シンポジウム実行委員会 飯沢耕太郎／近藤幸夫／南條史生／山本和弘

美術評論家連盟では、結成50周年に当たる2004年より、毎年、総会の開かれる秋に公開シンポジウムを開催してきました。

これまでのシンポジウムは、主に現代美術を取り巻くさまざまな動きをテーマにして開催、昨年は、あらためて「批評」をテーマに、批評はどうあるべきか、その歴史的な位置づけを再検証しつつ、広く文学・思想界をも視野に入れたシンポジウムを開催いたしました。

今回のシンポジウムでは、「デジタル時代における写真表現」というテーマを掲げております。1990年代後半以降、デジタル化にともなって写真表現は大きく変化しました。その余波は写真家や映像作家だけではなく、それを扱うメディアの側にも及んでいます。デジタル・メディアの発展と写真表現とのかかわりを、写真集、写真展、インターネットなどの現場の状況を踏まえ、その問題点と未来像について話し合っていきます。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

デジタル時代における 写真表現

パネリストプロフィール

姫野希美 (ひめの・きみ)

大分県生まれ。早稲田大学大学院文学研究科博士課程終了。青幻舎編集長を経て、2005年に赤々舎を設立。写真集、美術書を中心に刊行する。第33回木村伊兵衛写真賞を受賞した、志賀理江子『CANARY』、岡田敦『I am』、第34回同賞受賞の浅田政志『浅田家』などがある。2009年にスペースAKAACAを設ける。

鷹野隆大 (たかの・りゅうだい)

写真家。1963年福井県生まれ。1987年早稲田大学政治経済学部卒。2006年にセクシュアリティをテーマにした写真集「IN MY ROOM」(蒼穹舎)で木村伊兵衛賞受賞。性のあり方を問い直す作品の他、日本の都市空間を日々記録し続けている。東京都写真美術館や上海美術館などに作品が収蔵されている。

杉田 敦 (すぎた・あつし)

美術批評家。オルタナティブ・スペース、art&river bankディレクタ。女子美術大学教授。著書に、『メカノ』、『ノード』(共に青弓社)、『リヒター、グールド、ベルンハルト』(みすず書房)、『白い街へ』、『アソーレス、孤独の群島』、『ナノ・ソート 現代美学、あるいは現在美術で考察するということ』(すべて彩流社)など。展覧会論文に『存在としての光』(James Turrell、水戸芸術館)などがある。

樋口昌樹 (ひぐち・まさき)

1961年生まれ。1983年慶応義塾大学経済学部卒業。同年、株式会社資生堂入社。販売会社での営業、イタリア海外研修、ザ・ギンザでの商品企画・バイヤーを経て、1992年に企業文化部に配属となる。資生堂ギャラリーのキュレーション、メセナの窓口などをを経て、現在はハウス オブ シセイドウのキュレーションを担当。

飯沢耕太郎 (いざわ・こうたろう)

写真評論家。1954年、宮城県生まれ。1984年、筑波大学大学院芸術学研究所博士課程修了(日本写真史専攻)。著書に『写真美術館へようこそ』(講談社現代新書)、『デジグラフィ』(中央公論新社)、『写真を愉しむ』(岩波新書)、『きのこ文学大全』(平凡社新書)など。

【お申し込み方法】

お名前、ご住所、電話番号を明記して、メールまたはファックスにてお申し込みください。件名に「シンポジウム2009申し込み」と必ず明記してください。

定員(100名)になり次第、申し込み受付を終了させていただきます。

メールには必ず返信を致しますので、何かのトラブルで事務局からの返信が確認されない場合は、ご面倒でも連絡を頂けたらと思います。

申し込み・問い合わせ先:美術評論家連盟事務局 小林季記子

メール:aica.jp@dream.com

ファックス:03-3626-7528 (8:00-20:00受付)

URL:http://www.aicajapan.com/

【ご案内】

シンポジウム終了後パーティーを開催いたします。一般のご来場の方の参加もお待ちしております。(会費3,000円の予定、場所は未定)

日時:
2009年11月15日(日)
13:00開場 13:30-16:00

会場:
東京国立近代美術館
地下1階講堂

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3
交通:地下鉄東西線竹橋駅1b出口徒歩3分

